



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月11日

上場会社名 日本コンセプト株式会社

上場取引所

東

コード番号 9386

URL <https://www.n-concept.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松元 孝義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 若園 三記生

(TEL) 03-3507-8812

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	12,119	32.8	2,000	74.6	1,950	73.1	1,381	73.1
2020年12月期第3四半期	9,126	△4.1	1,145	△24.8	1,126	△25.4	798	△24.6

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,511百万円(102.9%) 2020年12月期第3四半期 745百万円(△24.6%)  
2020年12月期の連結経営成績(累計)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により前年同四半期より減少しました。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 99.65	円 銭 —
2020年12月期第3四半期	57.58	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第3四半期	百万円 21,384	百万円 12,500	% 58.5
2020年12月期	19,008	11,404	60.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 12,500百万円 2020年12月期 11,404百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,690	35.9	2,641	76.5	2,573	77.4	1,786	73.4	128.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	13,868,500株	2020年12月期	13,868,500株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	679株	2020年12月期	679株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	13,867,821株	2020年12月期3Q	13,867,825株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. その他	9
(1) 販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	増減額 (増減率)	
売上高 (千円)	9,126,828	12,119,978	2,993,150	(32.8%)
営業利益 (千円)	1,145,786	2,000,896	855,110	(74.6%)
経常利益 (千円)	1,126,641	1,950,008	823,366	(73.1%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	798,537	1,381,921	583,383	(73.1%)
保有基数 (9月末時点)	8,243本	9,502本	1,259本	(15.3%)
稼働率 (9ヶ月平均)	70.7%	76.7%	6.0%	

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業においては海外経済の回復に伴う輸出増加を背景に、生産用機械や業務用機械などの景況感が改善しました。一方、東南アジアでの新型コロナウイルス拡大に伴う部品や半導体の供給不足により、自動車産業はマイナス成長となりました。

世界経済に目を向けますと、米国では製造業受注の伸びは高いものの、供給制約が長期化していることから製造業生産の伸びについては緩慢なものとなりました。また、欧州では製造業生産がコロナ禍前の水準までほぼ回復したものの、供給制約が引き続き生産回復の重石となりました。一方中国では、コロナの感染封じ込めに向けた活動制限の強化や政府の投資抑制策、ならびに半導体不足による供給制約により、経済活動はペースダウンをしております。

このような環境下においても、本社、支店、海外現地法人が一丸となって営業活動を推進した結果、新規顧客を開拓して新たな取引を受注するなど取扱本数を世界規模で大幅に伸ばしております。また高騰する海上運賃にも積極的な交渉をしながら顧客ニーズに即応した営業体制を確立して評価を得ることに繋がりました。これらの要因が年初から変わらず売上高の大幅な増加基調に寄与し、当第3四半期連結累計期間においても過去最高を記録するに至りました。更に、国内取引においても、当社の強みである国内支店を活かしたビジネスを推進することにより、国内輸送等売上も前第3四半期連結累計期間を大きく上回ることになりました。加えて、当社のもう一つの事業の柱であるガスタンクコンテナビジネスにおいても、積極的な営業活動を継続することにより売上高は476百万円（前年同期は373百万円）に増加しております。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、前第3四半期連結累計期間を2,993百万円上回る12,119百万円（前年同期比32.8%増）を達成いたしました。タンクコンテナの当社保有基数は、これまでのペースを大幅に上回る積極的な投資を行うことにより前年同期末（上記、保有基数を参照願います）より増加しました。これにより減価償却費が増えることに繋がり、販売費及び一般管理費も1,130百万円と前年同期比6.7%増加しているにもかかわらず、前第3四半期連結累計期間を855百万円上回る2,000百万円（前年同期比74.6%増）の営業利益を達成することができました。また、経常利益は、前第3四半期連結累計期間を823百万円上回る1,950百万円（前年同期比73.1%増）を確保しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,375百万円増加（12.5%増）し、21,384百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,104百万円増加（30.9%増）し、8,913百万円となりました。現金及び預金が1,389百万円、売掛金が552百万円、その他流動資産が162百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ270百万円増加（2.2%増）し、12,471百万円となりました。建物及び構築物（純額）が92百万円、その他有形固定資産が68百万円、無形固定資産が25百万円減少したものの、タンクコンテナ（純額）が444百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ475百万円増加（16.0%増）し、3,437百万円となりました。1年内返済予定の長期借入金が171百万円減少したものの、買掛金が223百万円、短期借入金が85百万円、リース債務が79百万円、未払法人税等が246百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ804百万円増加(17.3%増)し、5,446百万円となりました。長期借入金が204百万円、リース債務が589百万円増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,095百万円増加(9.6%増)し、12,500百万円となりました。利益剰余金が965百万円、為替換算調整勘定が129百万円増加したことが主な要因です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日(2021年11月11日)公表いたしました「2021年12月期業績予想(連結)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,835,475	6,225,086
売掛金	1,473,952	2,026,950
その他	499,895	662,524
貸倒引当金	△770	△1,550
流動資産合計	6,808,552	8,913,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,697,006	1,604,581
タンクコンテナ(純額)	7,360,107	7,804,903
土地	2,195,963	2,195,963
その他(純額)	429,385	360,933
有形固定資産合計	11,682,462	11,966,381
無形固定資産	237,074	211,567
投資その他の資産	280,696	293,203
固定資産合計	12,200,234	12,471,153
資産合計	19,008,786	21,384,164
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	766,144	989,538
短期借入金	190,000	275,000
1年内返済予定の長期借入金	645,190	473,682
リース債務	792,341	871,525
未払法人税等	165,401	411,943
賞与引当金	33,422	112,108
株主優待引当金	2,232	—
その他	367,415	303,721
流動負債合計	2,962,147	3,437,519
固定負債		
長期借入金	1,673,152	1,877,985
リース債務	2,641,947	3,231,453
退職給付に係る負債	139,911	139,801
その他	186,837	196,887
固定負債合計	4,641,847	5,446,127
負債合計	7,603,995	8,883,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,781	1,134,781
資本剰余金	1,060,941	1,060,941
利益剰余金	9,294,173	10,260,059
自己株式	△581	△581
株主資本合計	11,489,314	12,455,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,030	△1,044
為替換算調整勘定	△83,493	46,361
その他の包括利益累計額合計	△84,523	45,316
純資産合計	11,404,791	12,500,517
負債純資産合計	19,008,786	21,384,164

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	9,126,828	12,119,978
売上原価	6,922,222	8,988,849
売上総利益	2,204,605	3,131,129
販売費及び一般管理費	1,058,819	1,130,232
営業利益	1,145,786	2,000,896
営業外収益		
受取利息	5,257	1,345
受取家賃	7,197	5,512
受取保険金	13,986	9,703
受取補償金	75	—
補助金収入	25,422	10,138
その他	2,402	2,273
営業外収益合計	54,342	28,973
営業外費用		
支払利息	51,439	56,597
業務委託費用	10,050	—
為替差損	5,265	20,606
その他	6,730	2,656
営業外費用合計	73,486	79,861
経常利益	1,126,641	1,950,008
特別利益		
固定資産売却益	966	485
特別利益合計	966	485
特別損失		
固定資産売却損	49	13
固定資産除却損	1,883	150
特別損失合計	1,932	164
税金等調整前四半期純利益	1,125,675	1,950,330
法人税等	327,137	568,408
四半期純利益	798,537	1,381,921
親会社株主に帰属する四半期純利益	798,537	1,381,921

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	798,537	1,381,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110	△14
為替換算調整勘定	△53,322	129,854
その他の包括利益合計	△53,433	129,839
四半期包括利益	745,104	1,511,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	745,104	1,511,761
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

## 3. その他

## (1) 販売の状況

当第3四半期連結累計期間における輸送形態別販売実績は、次のとおりであります。(単位：千円)

輸送形態別	前第3四半期 連結累計期間 自 2020年1月1日 至 2020年9月30日	当第3四半期 連結累計期間 自 2021年1月1日 至 2021年9月30日	前年同期比(%)
輸 出 売 上	3,229,221	5,140,586	159.2%
輸 入 売 上	2,801,520	3,327,679	118.8%
三 国 間 売 上	452,192	572,858	126.7%
国内輸送等売上	2,365,000	2,759,251	116.7%
そ の 他	278,892	319,602	114.6%
合 計	9,126,828	12,119,978	132.8%

(注) 1 「輸出売上」「輸入売上」「三国間売上」「国内輸送等売上」「その他」は、輸送経路による区分であります。

2 国内輸送等売上には、国内輸送に加え保管及び加温に関するサービスも含まれております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。